

第 38 回「福島第一原子力発電所廃炉検討委員会」
議事録概要

◇日時：2022 年 9 月 21 日（水）10:00-12:00

◇場所：Webex 会議

◇出席者（敬称略）：

（委員長）宮野

（副委員長）関村、岡本

（幹事）阿部、鈴木、高田(孝)、高田(毅)、藤田、柳原、吉見

（欠席：浅沼、早瀬）

（委員）石田、山内、出光、内田、高木、越塚、瀧口、佐々木、竹田、成宮

安部、川原、矢板、中野、川崎、可児（運営タスク）

（欠席：安部田、小西、大隅、加治、渡邊、奈良林、山本）

（オブザーバー）堤、宇佐美、中村（エネ庁）、中村（NDF）、

今村（IRID）、松方（化学工学会）、川村（学会会長）、新堀（学会副会長）、

中島（学会元会長）、田中（学会元副会長）、富田（学会事務局）

◇議事

0. 委員長挨拶

宮野委員長より開会のあいさつがあった。

1. 前回第 37 回廃炉検討委員会議事録および議事概要の確認

前回第 37 回廃炉検討委員会議事録案および議事概要案を確認した。

2. 廃炉委の運営

(1)委員リスト

廃炉委 委員リストを確認した。

(2)分科会委員リスト

分科会委員リストについて確認した。廃棄物検討分科会内のタスクフォースに委員の追加があったことについて報告があり、承認された。

(3)廃炉貢献賞候補募集状況

廃炉貢献賞の募集状況について報告があった。応募期間は 10/31 までとしており、応募をお願いしたいとの依頼があった。

3. シンポジウム等報告・計画

(1)秋の大会企画セッション報告

9/9 に開催された日本原子力学会秋の大会での企画セッションの概要報告があった。今回は対面で、100 名程度収容できる会場で開催したこと、講演 3 件およびパネルディスカッションを実施したこと、講演資料は廃炉委の Web サイトに掲載予定であることが紹介された。

(2)FDR2022 準備状況

FDR2022 の準備状況について報告があった。日本機械学会と日本原子力学会の主催で、10/14-16 に J ヴィレッジ(福島県楡葉町)で開催すること、10/14 は見学会、10/15-16 で本会議を実施し、プレナリー 3 件、技術発表は 5 トラックで、最終日にパネルディスカ

セッションを開催するところが今回の特徴であることが説明された。

(3)6/25 廃炉シンポジウム続報 -QA 整理-

廃炉シンポジウムにおける QA 集をまとめ、廃炉委 HP に公開することが説明された。

4. 分科会の活動状況

(1)廃棄物検討分科会

燃料デブリ取出しで発生する廃棄物の管理に係る検討タスクチームプロGRESSレポート

廃棄物検討分科会内に設置された「燃料デブリ取出しで発生する廃棄物の管理に係る検討タスクチーム」での取り組み内容、および今後の検討内容について説明があった。

(2)(新)建屋の構造性能検討分科会

建屋の構造性能検討分科会の活動方針、活動項目について説明があった。

(3)廃炉リスク評価分科会 活動方針

廃炉リスク評価分科会の活動計画案と活動内容について説明があった。

(4)各分科会の活動概況

ロボット分科会、廃棄物検討分科会、強度基準検討分科会より活動状況について説明があった。

5. 関係機関から話題提供

(1)NDF 廃炉国際フォーラム(8/28,29)要旨

8/28、29 に開催された廃炉国際フォーラムの概要の紹介があった。初日は一般向け、二日目は専門家向けに、議論、講演、パネルディスカッションなどを行ったことや、当日のプログラムやパネルディスカッションでのコメントの概要が紹介された。

(2)NDF 廃炉シンポジウム(9/10)概要

9/10 に開催された NDF 廃炉シンポジウムの概要について紹介があった。1F 廃炉の現状と今後の取り組みについて説明があり、闊達な意見交換があったことが紹介された。

6. その他

- ・ 次回の日程は、11/15(火)10 時からを候補とする。

以上